



# 〈雑録〉米國ニ於ケル「ツラスト」ノ近況ト新「ツラスト」組織法

津村, 秀松

---

(Citation)

經濟學商業學國民經濟雜誌, 3(5):712-717

(Issue Date)

1907-11

(Resource Type)

departmental bulletin paper

(Version)

Version of Record

(URL)

<https://hdl.handle.net/20.500.14094/00051204>



## 米國ニ於ケル「ツラスト」

### ノ近況ト新「ツラスト」組

#### 織法

津村秀松

近時米國ニ於ケル「ツラスト」征伐ノ勢日ニ強ク、其極、終ニ紐育市場ニ一大恐慌ヲ見ルニ至リシ折柄ノコトナレバ、此際斯國ニ於ケル「ツラスト」ノ近況ヲ窺フハ興味ナキコトニハアラザルベシ。

米國ニ於ケル「ツラスト」排斥ノ聲ハ今日ニ始リタルニ非ズ、從テ又「ツラスト」征伐ノ舉モ今日ニ始リタルニ非ズ。今ヲ去ル十數年前、即チ千八百八十五年、米國議會ハ初メテ「ツラスト」ノ實情調査ニ着手シ、其不正ノ聯合ナルヲ見ル

ヤ、翌八十六年、「內國商業法」Interstate Commercial Lawヲ制定シテ以テ、先ヅ運送會社(トシテ鐵道會社)ガ諸事業會社ト結托シテ、秘密ノ運賃割合ヲナスコトヲ禁ジ、各州議會モ亦相踵テ「ツラスト」禁止法 Unit-trust Lawヲ發布セリ。然ルニ是等諸州ノ「ツラスト禁止法」ハ何等ノ效果ヲダニ奏セザリキ。是レ蓋シ「ツラスト禁止法」ノ發布セラル、ヤ、從來存セシ無數ナル「ツラスト」ノ大部分ハ一旦「ツラスト」ヲ解散ヲ告ケ、分レテ個々獨立ノ會社トナリ、更ニ會社合併ノ手續ニヨリ一大株式會社トナレリ。米人呼デ「フージョン」Fusionト稱スルモノ即チ是レ也。又一部ハ「ツラスト」ヲ解散シテ、表面上各自獨立ノ會社ニ復舊セシト雖モ尙ホ在來ノ「ツラストチース」ハ各會社ノ株券ノ大部分ヲ所有スルヲ以テ全會社ノ上ニ有スル支配權ハ少シモ舊ニ異ナラザレバ、其實尙ホ「ツラスト」組織ナルナリ。即チ「ツラスト禁止法」ノ結果トシテ

或ハ進ンデ合一シ、或ハ退イテ解散セシト雖モ與ニ「ツラスト」タルノ實ヲ維持スルモノニシテ形體ハ變ゼシモ實質ハ變セズ。獨リ變セザルノミナラズ、其進ンデ「フリージョン」ト化セルモノ如キニ至テハ、「ツラスト」ヨリ一層強固ナル組織トナリタルモノニシテ、「ツラスト禁止法」ノ結果ハ單ニ其效無カリシノミナラズ、偶々以テ單純ナル合同組織ヲ押シ進メテ、一大株式會社テフ一層有力ニ且ツ一層強固ナル新組織ニ轉ゼシメタルモノナリ。曩キニ「プール禁止法」ハ「プール」ヲ變ジテ「ツラスト」ニ進化セシメ、今亦「ツラスト禁止法」ハ「ツラスト」ヲ變ジテ「フリージョン」ニ進化セシメヌ。而モ其市場獨占ノ弊害ハ、之レニヨリテ減退セラレザルノミナラズ、却テ其強度ヲ加ヘタルモノト謂フ可シ。

「ツラスト禁止法」ノ無効ナル、大略斯ノ如シ即チ此法ハ毫末モ「ツラスト」熱ヲ冷却セシムル能ハザリシノミナラズ、千八百九十八年以來、

更ニ一層其熱ヲ加ヘ、爾來今ニ至ル迄、諸種ノ事業ニ於テ「ツラスト」ノ實ヲ有スル新企業組織ノ勃興スルコト、雨後ノ筍子モ雷ナラズ。

今、千八百九十八年以來、年々設立セラレタル「ツラスト」(又ハ「フリージョン」)ノ資本高ヲ舉レバ、左ノ如ク驚クベキ數字ヲ現ス。即チ

百萬弗

一八九八年

九一六、二

一八九九年

二、五四三、四

一九〇〇年

九四五、二

一九〇一年

二、八〇六、九

一九〇二年

一、二二二、二

一九〇三年

四二六、〇

是レ也。而シテ米國ニ於ケル諸種ノ産業中、「ツラスト」熱最モ盛シナルハ、金屬工業殊ニ製鐵製鋼業、鐵道業ニシテ、次ニ盛シナルハ飲食食品業ニシテ、就中、釀造業ナリ。此他織物業、製紙業、化學工業、機械業、運送業、電信電話業

保險業等枚舉ニ違アラズ。

次ニ千九百年ノ「センサス」(Census ニヨレバ米國ニ於ケル「ツラスト」ヲ始メ一切ノ産業同盟數約百八十五ニシテ、之ニ屬スル工場數二千四十ナリシトイフ。然ルニ同年以後資本集中ノ勢一層急激ニシテ、同年ニハ五千萬弗以上ノ大資本ヲ擁セルモノ合計十六ニシテ、其資本合計十

二億三千百萬弗ナリシガ、千九百四年ニハ五千萬弗以上ノ大資本ヲ擁セルモノ合計二十五、其資本合計三十六億千七百萬弗ニ達シ、前年即チ千九百年ニ比シ約三倍ノ増加ヲ呈シ、「ツラスト」ノ資本金ニシテ前年ノ總「ツラスト」百八十五ノ半ニ達スルモノアルニ至リス。即チ左ノ如シ。

| 名  | 稱                                   | 設立ノ年  | 合同セシ<br>會社數 | 公務資本額(發<br>行セシ株券高)弗 |
|----|-------------------------------------|-------|-------------|---------------------|
| 一  | United States Steel Corporation.    | 一九〇一年 | 七八五、        | 一、三七〇、〇〇〇、〇〇〇、      |
| 二  | American Tobacco Co.                | 一九〇四年 | .....       | 二五〇、〇〇〇、〇〇〇、        |
| 三  | American Smelting & Refining Co.    | 一八九九年 | 一一一、        | 二〇一、五五〇、四〇〇、        |
| 四  | Amalgamated Copper Co.              | 一八九九年 | 一一、         | 一七五、〇〇〇、〇〇〇、        |
| 五  | International Mercantile Marine Co. | 一九〇二年 | 六、          | 一七〇、七八六、〇〇〇、        |
| 六  | American Sugar Refining Co.         | 一八九一年 | 五五、         | 一四五、〇〇〇、〇〇〇、        |
| 七  | United States Leather Co.           | 一八九三年 | 二五、         | 一三〇、四四四、六〇〇、        |
| 八  | International Harvester Co.,        | 一九〇二年 | 六、          | 一二〇、〇〇〇、〇〇〇、        |
| 九  | Standard Oil Co.                    | 一八九九年 | 四〇〇、        | 九七、五〇〇、〇〇〇、         |
| 十  | Pittsburg Coal Co.                  | 一八九九年 | 二〇七、        | 八四、〇〇〇、〇〇〇、         |
| 十一 | American Can Co.                    | 一九〇一年 | 一二三、        | 八二、五七九、〇〇〇、         |

|     |                                    |       |     |             |
|-----|------------------------------------|-------|-----|-------------|
| 十二  | Pullman Co.                        | 一八六七年 | 二、  | 七四、〇〇〇、〇〇〇、 |
| 十三  | Corn Products Co.                  | 一九〇二年 | 二〇、 | 七一、六四二、〇〇〇、 |
| 十四  | Cruible Steel Co. of America.      | 一九〇〇年 | 一四、 | 六〇、二五〇、〇〇〇、 |
| 十五  | American Car & Foundry Co.         | 一八九九年 | 一七、 | 六〇、〇〇〇、〇〇〇、 |
| 十六  | United States Rubber Co            | 一八九二年 | 一三、 | 五八、五九一、五〇〇、 |
| 十七  | Lackawanna Steel Co.               | 一九〇二年 | 七、  | 五六、七七五、〇〇〇、 |
| 十八  | National Biscuit Co.               | 一八九八年 | 八〇、 | 五六、五二四、〇〇〇、 |
| 十九  | International Paper Co.            | 一八九八年 | 二四、 | 五二、九三五、五〇〇、 |
| 二十  | American Locomotive Co.            | 一九〇二年 | 九、  | 五〇、四一八、五〇〇、 |
| 二十一 | Distillers Securities Corporation. | 一九〇一年 | 九三、 | 五〇、三六六、〇〇〇、 |
| 二十二 | Trenton Potteries Trust            | 一九〇三年 | 四五、 | 五〇、〇〇〇、〇〇〇、 |
| 二十三 | Dupont International Powder Co.    | 一九〇一年 | 四〇、 | 五〇、〇〇〇、〇〇〇、 |
| 二十四 | Cambria Steel Co.                  | 一八九八年 | 三、  | 五〇、〇〇〇、〇〇〇、 |

方今、世界第一ノ「ツラスト」ハ、即チ彼ノ

United States Steel Corporation (1901) ナリ。千

八百二年ニ於ケル該「ツラスト」ノ資産額ヲ左ニ

列記シ、參考ニ資セム。

|           |          |
|-----------|----------|
| 鐵山及鐵鑛     | 七〇〇、〇〇〇、 |
| 工場及機械     | 三〇〇、〇〇〇、 |
| 炭鑛及コクス製造所 | 一〇〇、〇〇〇、 |

|         |            |
|---------|------------|
| 鐵道、汽船等  | 八〇、〇〇〇、    |
| 鑄 鑛 爐   | 四八、〇〇〇、    |
| 天然瓦斯地   | 二〇、〇〇〇、    |
| 石灰 石 山  | 四、〇〇〇、     |
| 現金其他ノ資産 | 一四八、二八一、   |
| 合 計     | 一、四〇〇、二八一、 |

次ニ「ツラスト禁止法」ノ結果、「ツラスト」組織ヲ變更シテ「フージョン」ト爲ス手續如何トイ

フニ、之ニハ二種アルベシ。第一法ハ最モ廣ク採用セラレタル方法ニシテ「ツラスト」ハ委員(多ク「ツラスチース」ヨリ成ル)ヲ選定シテ。別ニ新ニ一大株式會社設立ノ準備ヲ爲サシメ、其準備成ルノ曉ニハ、一方ニ於テ從來「ツラスト」ヲ組織セシ各會社ノ解散ヲ爲スト同時ニ他方ニ於テ一大新株式會社設立ノ手續ヲ爲シ、各會社ノ舊株(即チ其ノ實「ツラスト證券」ナルモノ)ト新會社ノ新株トヲ振替ルナリ。斯クテ是迄ノ「ツラスト」ノ役員ハ悉ク新會社ノ役員トナリ、斯クテ是迄ノ「ツラスチース」ハ、悉ク新會社ノ重役トナル。彼ノ「ウキスキー、ツラスト又ハ砂糖「ツラスト」ノ如ハ皆此法ニヨレル也。第二法ハ「ツラスト」ヲ解散スルト同時ニ「ツラスト」中ノ最大會社ヲシテ増資ヲ斷行セシメ、以テ自餘ノ會社ヲ買收セシムルニアリ。彼ノ New Jersey Corporation ノ如キハ、此法ニヨレルモノ也。孰レニシテモ、結局「フーシヨン」ハ、「ツラ

スト」ヲ變ジテ、合法的の一大合併會社トナスモノト謂フ可シ。

此外ニ近來多ク採用セラル、最新式ノ「ツラスト」組織法二種アリ。何ゾヤ、曰ク

第一、持分ツラスト Holding trust.

第二、議決權ツラスト Voting trust.

ナルモノ是レナリ。「持分ツラスト」トハ又一名 Holding Corporation トモ稱セラレ、別ニ各會社ヲ合同セズ、又タ別ニ各會社ヲ解散セズ、是レマデノ如ク各會社ヲシテ獨立ニ營業ニ從事セシムルモ、別ニ其上ニ通稱「親會社」Parent Company ナルモノヲ新設シ、之ヲシテ各會社ノ株式ノ全部又ハ大部ヲ買收セシメ置クモノライフ。斯クテ各會社ハ表面上從前ノ如ク各々一個ノ獨立會社ナレドモ、其株式ノ全部又ハ大部ハ「親會社」ニ專屬スルヲ以テ、各會社ノ利益即チ配當金ハ全部又ハ大部分之ニ歸シ、事實、親會社ハ各會社ノ財政上ノ全權ヲ掌握スルコト、ナリヌベ

シ。此種ノ「ツラスト」ハ千八百八十九年ノ「ニ  
ュージャシー合同法」New Jersey Corporation  
Actノ發布ニヨリ、初メテ設立シ得ルコト、ナ  
リタルモノニシテ、彼ノ千八百九十九年設立ノ  
The Standard Oil Company、千九百一年設立ノ U.  
S. Steel Corporation、千八百九十九年設立ノ The  
Amalgamated Copper Company 竝ニ千九百四年  
設立ノ The American Tobacco Company ノ四大  
「ツラスト」ハ、實ニ此ノ新組織法ニヨレルモノ  
ナリトス「議決權ツラスト」トハ是レ亦タ別ニ各  
會社ヲ合同セズ、各會社ヲ解散セズ、是レマデ  
ノ如ク各會社ヲシテ獨立ニ營業ニ從事セシムル  
モ、各會社ノ株主ノ多數ハ、其存スル議決權ヲ數  
人ノ株主(即チ「ツラストース」)又ハ一個ノ會社  
ニ委任シ置クモノヲイフ。斯クテ各會社ハ表面  
上從前ノ如ク各々一個ノ獨立會社ナレドモ、其  
株主總會ニ於ケル議決權ノ全部又ハ大部分ハ、  
數人ノ株主又ハ一個ノ會社ニ專屬スルヲ以テ、

各會社ノ支配權ハ一ニ之ニ歸スベク、從テ實際  
數人ノ株主ハ「ツラストース」タル可ク、一個ノ  
會社ハ實際「ツラストタルベシ。Pure Oil Compa  
ニ」ハ實ニ此法ニヨリ「ツラスト」ノ實ヲ有スル  
モノ也。

要之、「ツラスト禁止法」ノ結果、今日米國ニ  
於テハ、表面上「ツラスト」ノ文字ヲ冠スルモノ  
著シク減少セント雖モ、或ハ「フージョン」ト化  
シ、或ハ「持分ツラスト」ト變ジ、或ハ「議決權ツ  
ラスト」トナリテ、結局、一大株式會社ノ假面ノ  
下ニ從前ヨリ一層有力ナル「ツラスト」ノ實ヲ舉  
ゲツ、アルハ、疑フベカラザル事實ナリトス。